

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市天文台

【問い合わせ】011-511-9624(札幌市天文台)

●昼間公開

日程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

●夜間公開

電話予約が必要です
(011-892-5004)

9月の日程 9月18日(金)～21日(月)
20:00～22:00
(受け付け 8月15日 9:00～)

観望対象 火星、木星、土星、
夏から秋の星座の星

10月の日程 ①10月1日(木)
②10月6日(火)～11日(日)
20:00～22:00
(受け付け 9月15日 9:00～)

観望対象 ①月、火星、木星、土星、
秋の星座の星
②火星、木星、土星、
秋の星座の星

札幌市天文台では口径20cmの屈折望遠鏡で星を観望することができます。



全国の天文台で配布している天文台カードもあります。ぜひ集めてみてください。



10月1日は
中秋の名月

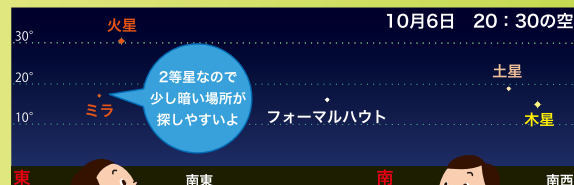
10月6日は
火星の最接近

火星接近中!

TOPICS

ー昨年、大接近で注目を集めた火星が今年も見ごろを迎えています。今回、最も地球に近づくのは10月6日。最接近時には-2.6等級と、木星や土星にも負けない明るさで輝きます。東から南にかけて、赤い色の星を探してみましょう。

火星から少し低いところには、くじら座のミラが見つかります。このミラも赤い星で、明るさの変わる変光星です。ちょうど火星と同じ頃に一番明るくなりますので、2つの赤い星の共演を楽しめますね。



プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。
(「HAYABUSA2」は計50分間、その他のプログラムは計30分間)

●プラネタリウム入場時刻【9・10月】※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
9月	平日	9:10 団体専用	10:35 団体専用	12:00 団体専用	13:30 団体優先 サイエンジャーと火星旅行	15:20 HAYABUSA2
	土・日・祝	10:00 おぼけのマール	11:20 サイエンジャーと火星旅行	12:40 今日の星空(生解説のみ)	14:00 おぼけのマール	15:20 HAYABUSA2
10月	平日	9:40 団体専用	11:10 団体専用	12:35 団体専用	14:00 団体優先 サイエンジャーと火星旅行	15:20 HAYABUSA2
	土・日・祝	10:00 おぼけのマール	11:20 サイエンジャーと火星旅行	12:40 今日の星空(生解説のみ)	14:00 おぼけのマール	15:20 HAYABUSA2

●プラネタリウム番組

おぼけのマールとゆめのとびら

【こんな方におすすめ】
ちいさなお子さまと保護者

「おぼけのマール」がプラネタリウムにやってきました!

当館オリジナル番組

科学戦隊サイエンジャーと火星旅行

【こんな方におすすめ】
小学生以上

サイエンジャーと一緒に火星の秘密に迫ります!

当館オリジナル番組

HAYABUSA2 ~REBORN

【こんな方におすすめ】
小学校高学年以上(天文分野の専門知識に優れた方)

小惑星探査機「はやぶさ2」の旅路を描く最新作!

今日の星空

【こんな方におすすめ】
小学生以上(星空解説をたっぷり聞きたい方)

当日の星空と今月のテーマ「惑星」についてたっぷりご紹介いたします!

全編生解説
プラネタリウム全編生解説
今日の星空

※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員50名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。

休館日 9/7・14・23・24・25・28・29、10/5・12・19・26・27

観覧時間 5月～9月 …… 9:00から17:00まで
10月～4月 …… 9:30から16:30まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center

(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp/



札幌市青少年科学館 天文情報リーフレット

星空散歩

HOSHIZORASAMPO

2020年

9・10月号

VOL. 91

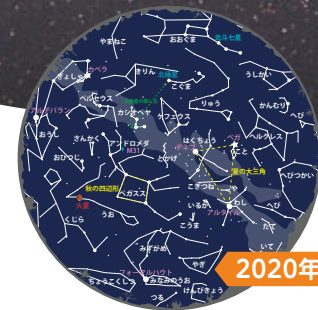
📷 今回の表紙写真は

「ネオワイズ彗星」

2020年7月に太陽に接近したネオワイズ彗星(C/2020 F3(NEOWISE))を撮影しました。白色のダストテイル(チリの尾)と青色のイオンテイル(イオンの尾)の2つをしっかりと捉えることができました。

次にやってくるのは約6700年後とされています。

【撮影者】 札幌市青少年科学館 天文係 金吉 弼彰
【撮影日時】 2020年7月19日21時
【撮影地】 北海道石狩市厚田区



2020年9・10月の星図付

表紙の写真募集中

あなたの写真が表紙になるかも!
詳しくは「札幌市青少年科学館 星空散歩」で検索!



2020年 9・10月の空

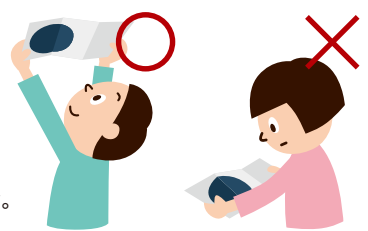
冊

- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星



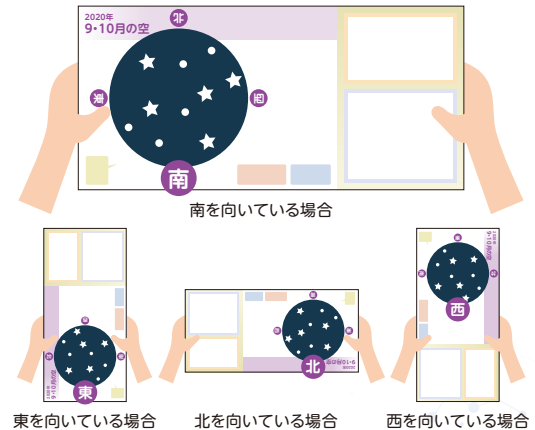
南の空、低い位置に見える1等星フォーマルハウトは、秋の星座の星の中では最も明るく「秋のひとつ星」とも呼ばれます。明るい星が少ない秋の時期ですが、今年は惑星たちも輝き、華やかな星空といえそうです。南西の空低くに並んで輝くのは木星と土星。この2つの惑星の見ごろはそろそろ終わり、次は火星が主役を迎えます。今年の秋は惑星観望が楽しみです。

星図の使い方



- ① 星図は空にかかげて使います。
- ② 空にかかげたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。

図



🕒

星図のように見える時刻

9/1 23時ごろ 10/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、10/1の位置を示しています。

🌙

月のかたち

- 満月 9/2、10/2、10/31
- ◐ 下弦 9/10、10/10
- 新月 9/17、10/17
- ◑ 上弦 9/24、10/23

この星に注目!

「土星」

南の空で明るい木星に寄り添うように輝く土星。美しい環(わ)が有名ですがその正体は小さな氷の粒の集まりです。幅が数万kmあるのに対し、一番薄い部分の厚さは約10mしかありません。

太陽の周りを一周するのに約30年と動きが遅いため、神話では老人である農耕の神サトウルヌスが当てられています。今年の12月末、望遠鏡でも一緒に見えるほど木星に大接近。60年に一度のことなので、肉眼でもぜひ見ましょう。



小松市 大杉忠夫

★せいぜのおはなし★

「みずがめ座のおはなし」

みずがめ座のモデルはガニメデスという美しい男の子です。彼があまりにも美しかったので、神々の王ゼウスが神の国へ連れて行ってしまいました。神の国でガニメデスは永遠の若さをゼウスから与えられた代わりに、ゼウスへの酒酌みや、他の神たちへの食事の準備などをするようになりました。

彼が突然いなくなったことに両親が悲しまないよう、ゼウスがその姿を空に映してあげたのがみずがめ座です。

みつけかた

三ツ矢と呼ばれる小さなY字が目印。みなみのうお座の1等星フォーマルハウトと、秋の四辺形を構成するペガス座の間の星たちがみずがめ座です。街の中からだと見つけにくいので、街明かりの少ない場所で観察するのがおすすめです。

- 9月…南東の空21時ごろ
- 10月…南の空21時ごろ

